



Metro  
Edmonton  
Japanese  
Community  
School

## コミュニティースクールニュース 2008年1月号

THE ASSOCIATION OF METRO EDMONTON JAPANESE COMMUNITY SCHOOL

代表者 清水 聡(会長) 10636-148St, Edmonton, Edmonton, Alberta, T5N3H1 TEL: 452-6093

借用校舎 RICHARD SECORD SCHOOL 4025-117 St

URL: <http://www.ualberta.ca/~tkin/MEJCS-index.htm>

### <会長からのメッセージ>

皆さん、明けましておめでとうございます  
新しい年も明け、まだまだ寒い日も続きますが、皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

さて、一昨年の値上げ問題に端を発した一連の問題も一応の決着を見ました。

決着といっても、問題がすべて解決したわけではありません。

例えば「コンフリクトオブインテレスト」(私的利得)の件ですが、先日の投票の結果このようなルールは必要ないと否決されました。我々の補習校は規模も小さく、父兄が先生をしていたり、両親で先生と役員をやっていたりと、いろいろな仕事を兼任している場合がありこのルールを採用した場合、発言や行動が制限される事があるので当校には不適當、という理由です。実はこのような事例は今までも在ったそうで、やはり同じような理由でこのようなルールをつくらずにいたようです。という事は潜在的にこのルールは必要、または将来的に今回と同じような話し合いが行なわれる可能性もありそうです。

先生の謝礼、待遇についても世間一般、他の補習校の謝礼などと比べても不当に低い金額ではありません。決して高額の謝礼ではありませんが、世間並み、他の補習校の平均位の謝礼です。また授業料が他の補習校と比較してとても安いとよく言われますが、これは歴代の役員会、後援会の皆さんの努力の賜物と考えています。カジノをはじめ、皆さんの協力によって得られる運営資金、日本政府、カナダ政府、海外子女などからの補助金、授業料、年会費など、我々の補習校はさまざまな資金により運営されており、もしカジノ活動をせず、現状の補習校を維持する場合、月に生徒一人につき、約90-100ドルほどの授業料負担になると思います。

このように我々の先輩たちから受け継がれてきた現在の補習校ですが、学校校舎移転問題、生徒の増加による運営費用の圧迫、慢性的な教師不足など楽観的な状況ではありません。父兄の皆さん方にもさまざまな意見、考え方もおられますし、補習校に対しての思いもいろいろです。その意見や、考え方の相違などによりこの1年余り、意見の対立などが起こり、結果的に後援会の方たちに不信感を抱かせてしまいました。

さてここで、エドモントン補習校として基本に立ち返る必要があるのではないかと僕は思います。アルバータ州の好景気に加え、補習校はカジノ活動をはじめ、補習校も余裕が出来ました。その事で、今までは「人対人」で対応していたものが、間に金銭が入り人間関係が希薄になったような気がします。かつての補習校のように先生と父兄がもっと気楽に話が出来ようような関係、父兄同士、もっと楽しく交流の出来る関係、ここにくれば、子

供のことや、カナダの学校での事、勉強の事、などもっと気楽に先生や父兄同士で話し合ったり、相談したり出来る関係が「エドモントン補習校」としての本来の姿ではないでしょうか。より良い人間関係が築ければ、コンフリクト・・・についても、謝礼その他いろいろな問題についてもおのずと開けていくのではないのでしょうか。最初に書いた「問題がすべて解決したわけではない」の解決するための一番のポイントはこの補習校の人間関係、つまり我々しだいだという事です。

清水 聡



### <校長からのメッセージ>

保護者の皆様、明けましておめでとうございます。冬休みはご家族で楽しく過ごされたことと想像しております。寒さにもかかわらず、3学期第一日目には多くの生徒が張り切って登校してきました。これからしっかり勉強しようという意気込みが感じられて、うれしく思いました。

今学期は今年度の締めくくりの学期ですので、授業では各学年の復習やまとめに重きが置かれ、宿題にもその傾向が出るでしょう。ご家庭でも、生徒の不得手な点に注意を払って補強していただきたいと思います。英語環境では、生徒達がせっかく日本語で新しいことを学んでも、その定着は容易ではありません。そのため、習ったことを毎日繰り返すことが必要です。とは言え、いつもいつも親子で机に向かうことはたいへんでしょうから、普段の親子の会話を活発にすることをお勧めします。例えば、子供が学校で学んだことを話したら、あいづちをうちながら、「それで？」と促したり、「5W1H」の問いかけをして、さらに発展させる方向に導いていって欲しいと思います。子供達にとって、お父さんやお母さんの関心ほど大きな励ましになることはありません。会話であれば、毎日繰り返すこともさほど苦にはならないでしょう。いろいろな話題を取り上げて、ぜひ試していただきたいと思います。

3学期の学校行事について簡単にお知らせします。まず、2月15、22日には授業参観を計画しています。

後日各クラスの担任からご案内があります。3月には学校全体の作品集を発行します。冬休みに各学年で作文の宿題を出しましたが、これを元に生徒達はこれから授業で推敲を重ね、作品を完成させます。昨年と同様、作品集の編集には保護者の皆様のご協力をお願いしたいと思います。昨年は、印刷費削減のためCDで作成しましたが、家庭で自ら印刷して読む人が少ないことが分かり、今年は印刷物にすることにしました。3月初旬には、体験入園、入学を行います。これはプレスクールから年長組の生徒がそれぞれ一学年上のクラスの授業を体験してみるためのものです。4月からの学校生活へのウォーミングアップとでも言えるでしょうか。詳細は後日お知らせします。また、3月中旬には、恒例の弁論大会があります。小学6年以上の生徒による様々な意見が発表されますが、今年は校内で行うことにしました。普段の授業日ですので、たくさんの保護者の方々には出席していただけるものと期待しております。終業式は3月28日に行います。

先日、リチャードセコード校の校長先生と「学校の安全対策」について話し合う機会があり、普段、私達が気がつかない危険がけっこうあることを改めて知らされました。その中で一番気を付けなければいけないことは、不審者が学校へ入って来ることです。知らない人に「トイレを使わせて欲しい」と言われても、私達は決して入れてはいけません。また、「夏場、休み時間に生徒が外で遊ぶときの警戒は徹底するように」とも言われました。その他、火災、竜巻等にも対応できるように、私達の学校でも備えておく必要があると思いました。これに関しては役員会とも相談の上、できるだけ早急かつ具体的に考えていくつもりです。

3学期も保護者の皆様と共に協力していきたいと思えます。まだまだ寒さが続きますが、頑張っていきたいと思います。

学校のことについてご質問、お気づきの点などありましたら、いつでもご遠慮なくご連絡ください。

校長 常田いち子



### <弁論大会のお知らせ>

今年の校内弁論大会は、学校で行うことになりました。小学6年生、中学1年生、3年生が参加します。高学年生が日本語でどんな意見発表をするのか、多くの保護者の方に聞いていただきたいと思えます。どうぞお出かけください。

日時：3月14日（金）6：15 pm

場所：リチャードセコード校体育館

校長 常田いち子



### <先生のコーナー>

9月より、本校の先生の自己紹介&クラス紹介を掲載しています。普段は、授業で教室に詰めていらっしゃるため、なかなかゆっくりお話できる機会のない先生方の生の声を聞かせていただけるコーナーです。これを機会に、休み時間にスタッフルームに先生がいらした時などに、積極的に声をかけ、お茶にお誘いしましょう。まずは保護者と先生の絆を深めていくのに役立てていただければ、と思います。

.....

#### 中学一年 長倉 由紀子（ながくら ゆきこ）先生

こんにちは。中学1年担任の長倉由紀子です。2001年9月、小学3年と6年の複式クラスが私の日本語学校教師のスタートでした。その時、時間が余って生徒が遊んでしまうことのないよう、多めに授業の準備しておくというアドバイスをいただきました。なるほどと、頑張って授業も宿題もたくさん用意したので、みんなから長倉先生は特に宿題が多いという怨み！の声は漏れ聞こえてくるようになってしまいました。でも、父母のご協力のもと、みんな頑張ってくれたのは本当に嬉しかったです。自分の学校の勉強のうえに、日本語学校の勉強をするのは大変なのに、(お友達と遊べるということがあっても)生徒さん自身の日本語学校にきたいという気持ちには、いつも内心敬意の念を持っています。私は小学校の時にピアノ、絵画、書道などお稽古事をさせられるのがいやでしたが、今は一つでも続けていればよかったなあと後悔しています。金曜日お泊まりを断って日本語学校へ行ったり、宿題をしたりすることは重荷かもしれないけど、将来きつとよかったと思う時が来る！と私は保証したいです。

中国留学中、夏休みに北京からウルムチまで鉄道旅行した時、一緒になった人たちに中国語で挨拶し話し始めると、外国人に対してでも(多少は)心を開いていろいろな話ができて楽しかった思い出があります。カナダに来てからも、バンクーバーにいた時、(大学院は死にそうなほど苦しかったけど)中国人家庭に五年間もホームステイして楽しかったのも、中国語が話せたからです。今でも中国語が話せることで、にっこりできることがたくさん！母国語以外の言語を話せるということは、現代のように世界が一

つになりつつある時、人生を豊かにしてくれるひとつの財産ですね。

中1の芸蓉さん、光さん、カナダの学校の勉強のほかに日本語学校へ来て、宿題もしっかりやって、そのうえピアノなども本格的に習っているなんて、とても素晴らしいことですね。ズザナさんは日本の生活ですっかり日本語が身につけていて、英語やスロバキア語も話せるのはすごい宝物を持っているようなものですね。三人とも、今は英語環境で生活しているので、蓄えた貯金が減らないよう、適度に努力して日本語も話せる国際人になってください。

実は私は昨年十月フルタイムの仕事に就き、日本語学校の授業準備に私なりの全力投球ができなくなり、いい加減になるよりも、辞めさせていただくことになりました。また余裕ができ、教えることができるようになり、採用してもよいという時がきたら嬉しいです。今までいろいろ支えてくださった校長先生、同僚のみなさん、父母のみなさん、ありがとうございました。

長倉由紀子

等に当番を割当てています。当番に関する質問、疑問、当番の希望日がありましたら、事務係のダンウォルドまでお知らせ下さい。

毎週金曜日の学校運営は皆様の御協力です。ありがとうございます。この表は、そのまま、来年度に引き継がれます。来年度も皆様の御協力よろしくお願いします。

事務係 ダンウォルド



### <運動会の写真>

稲毛さんが撮って下さった運動会の写真のアルバムを図書館に置きました。アナログ写真の良さをお楽しみ下さい。稲毛さん御夫妻、ありがとうございました。

役員会

### <先生募集>

エドモントン補習校では、この4月から当補習校で先生をして下さる方を探しています。興味のある方は、なるべく早く志望の動機を簡単にまとめたカバーレター(1ページ)と履歴書を<satoshi\_s@shaw.ca>まで、ご提出ください。子供たちを教えることに情熱と関心のある方であれば、必ずしも教員免許は持っている必要はありません。ただし、カナダで働けるビザは必要です。もし、ご質問などがありましたら、ご遠慮なくご連絡下さい。

(452-6093 (自宅); 919-3609 (携帯))

後援会会長 清水 聡

### <役員募集>

ただ今エドモントン補習校では役員を募集しています。任期は2年で、補習校の運営、各種行事の運営、企画などです。すでに、何人かの方には、声をかけておりますが、興味のある方はお近くの、現役員または清水までお知らせください。

宜しく申し上げます。

後援会会長 清水 聡

### <2007年度の当番動向>

2007年度の当番割当表を玄関に掲示しておきました。表で明らかなように、父母の皆様にはきっちりと平

### <「おめでとう！」コーナーへの投稿のお願い>

「おめでとう！コーナー」は、補習校生徒ならびに会員の学校外での活躍や業績を紹介し、称えていくコーナーです。コンテストで入賞した、所属しているスポーツチームで著しい活躍を遂げた、などなど、いいニュースを募集しています。自薦・他薦どちらでも結構ですので、渡辺までお知らせ下さい。



### <ニュースレターについて>

ニュースレターへの記事の掲載をご希望の方は、担当の渡辺までご連絡下さい。投稿の締切りは毎月第三金曜日、発行は第四金曜日です。

### <2・3月の当番>

2/1(金)	ヒューストン、マンゼイー
2/8(金)	伊藤、中津
2/15(金)	星、ザバルスカ
2/22(金)	ミジャリ、根本
2/27(水)	スワロー、プレス
3/7(金)	増田、ゾーニアク

- 3/14(金) 井戸賀、ゾーニアク  
3/20(木) ザサダ、オーメッド(Omid)  
3/28(金) マクレーン、徐

当番の変更がありましたら、お早めにダンウォルドまで  
お知らせ下さい(437-3457)。

スクールニュース校正  
編集

ジャクソン 好子  
渡辺